

高天神に立つたくましい子

平成30年度12月号
「高天神のおひぎ元」
掛川市立土方小学校

重点目標「ゆうきをもって挑戦する子」

変わらないこと



自立

「ひとりできるもん！」
自分にはできる力がある
あときはこうしたらできた
やればなんとかなる
ちょっとやってみよう
うまくいかなければもどればいい



共生

「ともだちはいいもんだ」
一人では絶対に生きていけない
声をだしていく
知恵を出し合う
それいいね こうしたらどうなる
折りあいをつける

「城東を愛し未来をたくましく生き抜く子ども」の育成をテーマとして進めている、小中一貫教育の研究が充実してきました。城東中学校区4校の教育活動を見つめ直し、教育効果を上げてきています。先日は研究の中間発表会を開催し、成果と今後の方向性を地域の代表の方々

にもお伝えしたところです。

さて「たくましく生きる」ために子どもたちに育てたい力は、いろいろと思いつかぶところです。しかし整理していくと「自立」「共生」の2つに絞られてきます。

「ひとりでもできる！」という自己効力感や「自分にはよいところがある！」という自己肯定感は「自立」につながります。また、「友達といっしょに」学んだり遊んだりできるうれしさや楽しさは、「共生」の喜びや必要感となります。

この2つは、時代が変わっても、変わることはありません。 (校長 柴田)